

# みちこだより

(日本共産党・笠岡市議会議員 ひのつ倫子)  
自宅〒714-0055笠岡市生江浜965 Tel&Fax66-1738

2004年10月 No. 18  
日本共産党笠岡市議団発行  
〒714-0081 笠岡市笠岡5945-12  
Tel63-6001 Fax62-5753  
携帯090-2862-4775



9月の議会報告を  
お届けします。

「今後も南海地震、東南海地震に対する対策、バリアフリー化に向けての対応は、財政

上の問題があっても、現実的に求められている課題。私はそのために頑張っていきます。」

## 場外車券場設置問題

台風で被害を受けられたご家族の皆様方に心からお見舞いを申し上げます。早急な災害復旧が求められているところです。このたびの一連の被害を教訓に、市民の命と健康、財産を守るために、事前対策、災害時対策、事後対策など、総合的な対策を早急に検討されることを強く願って質問に入りました。

## 南海地震、東南海地震

私はこの問題で2度(H14年9月、H15年6月)にわたり、市民の避難場所として指定されている、小中学校をはじめとした耐震調査、耐震補強について質問した。「3年間で耐震調査を行うことを来年度から検討したい。」との前向きな答弁は具体化されず、再度対策をと願って質問した昨年は、「費用の余りかからない耐震調査の仕方を検討する。」というもの。

先の台風10号16号18号の被害をはるかに超える被害が予想されている。津波対策、液状化対策、避難場所にも指定されている公共施設、小中学校の耐震調査、耐震補強

計画についてたずねた。

関係部長から「津波対策についての地域防犯計画は不十分。地震対策含め、啓発活動を進める。液状化については危険性について啓発活動を強化し、安全な場所の周知、建物の安全な基礎構造の普及を進める。又、今回の被災地域の実情にあった防災対策をワークショップで住民と意見交換しながら作っていく。」

また教育長から、「耐震診断は必要である。未診断(93%)が多いので、財政的状況を見て優先順位を決め、早い機会に対応していく。」という答弁があった。

## 学校のバリアフリー化

現在民間公共施設を問わずバリアフリー化が進められている中で、将来の日本を担う子供たちを育てる幼・小・中学校のバリアフリー化が遅れています。簡易なスロープをつけたり、移動時には人的な補助を行うなどで対応している現状だが、今後、廊下、階段、トイレ、等のバリアフリー化に向けての計画を質問した。

教育長より「必要性は認識している。学校の改築時に対応していく。一気にすすめられないので今後研究していく。」との答弁

7月21日、経済産業省に確認したところ、7月12日付けで申請に対する許可が下りている。渋滞問題など、市民の間で心配されているにも関わらず、笠岡警察署に意見を聞きにも行っていないという。あまりにも簡単な調査。

この時期と平行して、車券場の建設が進められ、「本当に宝くじ売り場とは違う、けた違いだ」などの声が上がっている。

これまで4回に渡り、設置に反対の立場から企業モラル、市民生活上、子供の健全育成上の問題、などを明らかにしてきた。10月16日オープンを目指し建設中のこの建物をつぶさに見て、どのように思われるか質問。

教育長より「健全育成上の視点から、支障があってはならないと考えている。通学路などの対応をしたい。問題の起きる恐れのある



## あしあと

7/5 笠岡・矢掛組合立小北中学校の組合議会出席

7/16 生活と健康を守る会と共に「修学旅行に関わる就学援助は、事前に支給」することを求めて教育委員会と之話し合いを持ち、後日改善されました。

7/19 軟式野球試合の応援(久世)。硬式野球ほどには注目を浴びないもう一つの甲子園を目指して山陽の子供たちは頑張る。そこが魅力でもある。家族ででかける。猛暑の中、白球を追う姿は変わらずさわやかで頼もしい。15対3で久世高校に圧勝。

場合には学校、PTA、補導センターなどと協力して重点的に補導を実施したい。」

市長より「市民生活上や教育上のデメリットもあるが、安全対策など設置後の対策をしていくと言っている。総合的な街づくりで考えてほしい。新規雇用、地域経済強化、波及につながる。メリットを拡大していきたい。デメリットを少なくし、なくしていきたい。」と答弁。

総合的な街づくりという名のもとに、雇用の拡大などを前面に取り上げ、地方自治体の最も大切にしなければならない市民生活と子供の教育上の問題を、2の次に考えているとしか思えず、問題があるといわざるを得ません。

「私は引き続き、市民生活を守り、子供たちの教育環境を守るために頑張ります。」



来まリッ  
バントッ!



7/21 高校野球県大会応援(倉敷マスカット)和気閑谷高校に3対0と初戦突破。この日も猛暑。

7/24 よっちゃれの夜を家族で楽しみました。

7/25 笠岡総合体育館竣工式に参加  
国民平和大行進到着式参加

世界女性の集いに参加。外れ、連帯と励まし、希望と歌った。



「ずーっと前にお原身していました。直っていいはずなのに...」

7/26 国民平和大行進出発式に参加。公務で  
行進に参加できず残念。家族は元気に歩いた。

環境福祉常任委員会管内視察1日目(特  
に中央小学校の学童保育について、猛暑の中、  
1クラスに60人という実態に、開放する教室の追  
加などを申し入れる。)

7/27 管内視察2日目。島地部をまわった。

7/29 敬愛園の夏祭り。近くの人も入所されて初  
めての祭。元気そうであった。家族で参加。

7/31 台風10号。高潮で、生江浜も、金浦も浸  
水。予定されていた花火は8月28日に変更され  
る。



原爆の子の像

(干羽鶴を手にとりながら...)

8/6 原爆慰霊祭に参加。猛暑で朝から熱風を  
感じていた。49年前のあの日もきっとこんな朝だ  
ったんだと思った。

8/7 生江浜納涼大会。子供たちも楽しめる夕涼  
みのひと時が、突然の雷雨で一時中断。ぬかる  
んだが、みんな頑張って、最後まで踊りに興じ  
た。



再現!! 原爆の子の像

8/8 私学助成の署名配布のお手伝い(湯郷)

8/12 離島振興委員会

8/14 金浦盆踊り大会

8/15 終戦記念日。夫と市内19箇所で平和の  
大切さを宣伝。

8/16 市内9箇所で平和の大切さを宣伝。

8/20-22 日本母親大会。子供の権利条約の分  
科会に参加。アグネスチャンの講演に涙(東京・  
埼玉)

8/25 卒業生の親と共に「またたび」の実を採り  
に川上町方面へ

8/27 環境福祉常任委員会

8/28 台風で延期された、夏の終わりの花火大  
会を楽しむ。

8/30 高潮と台風16号で、見回り。金浦湾沿岸、  
深刻な被害。

8/31 生江浜・金浦・新川を見てまわる。

9/1 子供たちと生江浜・新川・金浦後片付けの  
ボランティア。

9/2 西本町・住吉の被害を見てまわる。

9/3 6島を巡って島の被害を見てまわる。

9/4 生江浜・新川ゴミ後片付けボランティア

9/5 住吉・駅前ゴミ後片付けボランティア

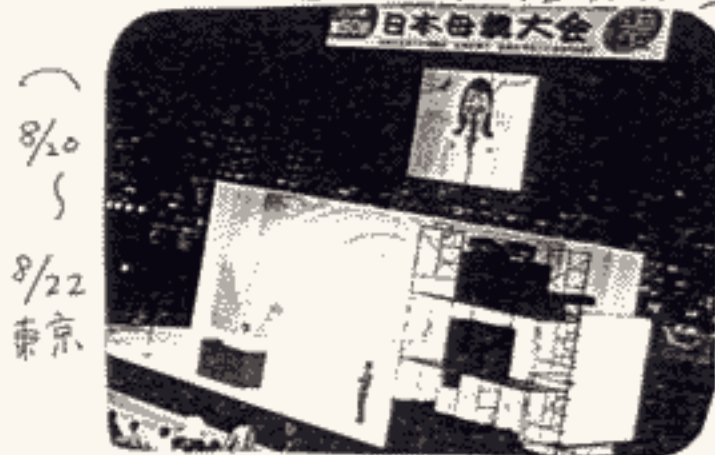
9/11 畳の入れ替えボランティア

9/14 11日の金浦中学校体育祭に参加できず、  
ご挨拶に。

9/18 北川小北中学校運動会に参加  
笠岡学園運動会に参加

9/19 中央小学校運動会。孫を応援。

「人それぞれ違ってあたり前。決して  
同じでない。それが普通。争い時は話し合おう」



8/20 東京



“ソーラン ソーラン、ハイッハイッ”  
ありがとうございました

- ① 金崎橋手前国道側のマンホール周囲のくぼみ修繕
- ② 台風によるごみ収集所の破損、現物支給で修繕(田頭)
- ③ 相生橋東土手道補修(相生)
- ④ 路面の補修(篠坂)
- ⑤ 路面のくぼみ補修(干拓)



(すっかり明るくなった旭丘北の道路)  
電柱は、備南水道事務所による。

- ⑩ 金浦湾護岸一部陸甲の閉鎖(金浦)
- ⑪ 陸甲に植板設置(金浦)
- ⑫ 市民要望を受け、中央公民館2階ロビーを禁煙に
- ⑬ 民家前、県道のり面修繕(新川)
- ⑭ イノシシ被害の調査と対応(入田)
- ⑮ 地下排水管破損修繕(入田)
- ⑯ 大宜団地進入路面の補修
- ⑰ 新川地区の避難場所変更、地域の要望で笠岡学園に
- ⑱ 台風の災害復旧(環境課関係)

9/25 三愛園「ふれあい祭」に参加。子供たちは  
「よさこいソーラン」を踊る。

9/26 金浦地区民大会・借り物レースなど、みんな  
と共に楽しみました。生江浜は三年連続の優勝。

9/29 午前、午後、深夜、地元から神島を含めた  
笠岡沿岸の台風21号の状況を見てまわる。



(台風18号ごとんでしまったマネ)

- ⑥ 国道の歩道、空洞の修繕(用の江)
- ⑦ 集会所敷地の土砂補充(吉浜)
- ⑧ 旭丘北から吉浜に向けての新しい道路に街灯5基設置(旭丘)
- ⑨ 分別収集所生コン支給(生江浜)



6月の大雨で  
水がふき出た

関係者の皆さん、  
お世話になりました。



夫の一言

このたびの台風で被災された皆様に、心からお見舞い申し上げます。妻の9月議会報告です。ご一読頂き、ご意見など頂ければと思います。今後ともよろしくお願い致します。